

群馬県立渋川工業高等学校 定時制課程

学 校 評 価 一 覧 表 ①

(令和4年度版)

(様式1)

羅 針 盤			方 策	第1回点検・評価			第2回点検・評価		
評 価 対 象	評 価 項 目	具 体 的 数 値 項 目		自己評価	外部アンケート等	改 善 策	自己評価	外部アンケート等	改 善 策
Ⅰ 特色ある学校づくりに努めていますか。	1 特色ある教育活動を行っていますか。	1) 自分の学校が好きだと感じている生徒の割合が70%以上である。	・ 生徒を学校行事に積極的に参加させ、主体的に取り組めるよう指導する。						
		2) 専門科目に興味・関心を持っている生徒が70%以上である。	・ ICT機器等を活用し、生徒に積極的に授業に参加させ、より興味を持たせるよう工夫する。						
	2 就労の継続と学業との両立を支援していますか。	3) 就労している生徒が70%以上である。	・ アルバイトに関する相談を随時実施する。 ・ 就職情報を随時提供する。						
Ⅱ 生徒の意欲的な学習活動について適切な指導をしていますか。	3 生徒の実態に応じた指導を行っていますか。	4) 資格取得に向けて努力できている生徒が60%以上である。	・ 資格取得を目指す雰囲気作りに努める。 ・ 生徒が幅広く資格取得を目指すような指導を工夫・実践する。						
	4 生徒は確かな学力を身に付けていますか。	5) 授業を理解できている生徒が70%以上である。	・ 個々の理解度に応じた指導を行う。 ・ 個別指導を実施する。 ・ ペア学習・グループ学習を取り入れる。						
Ⅲ 生徒の充実した学校生活について適切な指導をしていますか。	5 組織的・継続的な指導を行っていますか。	6) 職員会議等で、生徒に関する情報交換を月に1回以上行う。	・ 職員打合わせや職員会議時等、随時情報交換を実施する。						
		7) 交通安全教室等、交通事故防止に繋がる指導を学期に1回以上実施する。	・ 交通安全意識を高め、交通事故を未然に防ぐため、交通安全教室を実施する。						
	6 生徒主体のいじめ防止活動に積極的に取り組んでいますか。	8) いじめ防止対策に向けて、学校が努力していると感じている保護者が70%以上である。	・ 情報を共有し、早期発見に努める。 ・ 生徒が相談しやすい雰囲気作りに務める。 ・ 外部相談機関の周知と、好ましい人間関係作りを実践する。						
		9) ICTリテラシーの向上に向けての指導を学期に1回以上実施する。	・ 動画教材を活用した指導を行う。 ・ SNSに頼らない人間関係作りに関する指導を実践する。						
	7 生徒は健康で規則正しい学校生活を送っていますか。	10) 遅刻や欠席をしないよう規則正しい生活を送れている生徒が70%以上である。	・ 生徒の健康観察を行い、声掛けを行う。 ・ 保護者との連携を深め情報を共有し、生徒の状況把握に努める。						
Ⅳ 生徒の主体的な進路選択について適切な指導をしていますか。	8 計画的な指導を行っていますか。	11) 進路指導(進学・就職指導)について、満足している保護者が70%以上である。	・ 就労や進路(進学・就職)に関する情報提供を積極的に行う。 ・ ガイダンスを実施し、キャリア教育を推進する。						
		12) 卒業後の進路について、生徒と話しをしている保護者が70%以上である。	・ 保護者と連携を取り、情報を共有する。						
	9 生徒は進路について真剣に考え、実現に向けて取り組んでいますか。	13) 学校行事や就労体験を通して、将来の職業について考えている生徒が70%以上である。	・ 進路に関する理解を深めるため、個人面談や進路ガイダンスを行う。特に個人面談については、学期に一回以上実施する。						
		14) 社会人としての基本的なマナー(挨拶・礼儀・身だしなみ等)を校内で実践している生徒が70%以上である。	・ 教職員から積極的に声を掛け、生徒に意識付けを行う。						
Ⅴ 開かれた学校づくりに努めていますか。	10 家庭、地域社会に積極的に情報発信をしていますか。	15) 学校のホームページを月に1回以上更新している。	・ 学校行事や部活動大会記録更新等、学校の様子を積極的に紹介する。						
Ⅵ 教育のデジタル化に努めていますか。	11 ICTを活用した指導を行っていますか。	16) ICTを活用した授業等に、生徒の70%以上が満足している。	・ 生徒および職員に貸与されたクロムブックを効果的に活用する。						
	12 ICTを活用した業務改善を行っていますか。	17) ICTを活用した通知に、生徒・保護者の70%以上が満足している。	・ メール配信システム(オクレンジャー)、classroomを通し、情報が生徒・保護者に行き渡るようにする。						